

2021年2月期 第1四半期 決算説明資料



株式会社 MS & Consulting

連結P/Lサマリー(前年同期比)

(単位：百万円)

	2021年2月期 第1四半期 (実績)	2020年2月期 第1四半期 (実績)	前年同期 差異	前年同期比
売上収益	206	652	-446	-68.4%
営業利益	-202	22	-225	—
税引前利益	-203	22	-225	—
当期利益	-140	17	-158	—
親会社の所有者に 帰属する当期利益	-140	19	-159	—

✓ 前年同期比で減収減益

- 国内におけるミステリーショッピングリサーチ事業(以下、MSR事業)の売上収益は193百万円(前年同期比445百万円減、同69.7%減)
- MSRの活用を総合的にサポートするためのコンサルティング・研修の売上収益は15百万円(前年同期比63百万円減、同80.9%減)
内、tenpoket チームアンケート(以下、チームアンケート)の売上収益は6百万円(前年同期比23百万円減、同80.7%減)

注：MSR事業には、ミステリーショッピングリサーチ(以下、MSR)の活用を総合的にサポートするコンサルティング・研修(以下、コンサル)を含む

注：2020年2月期第1四半期は、2019年4月1日～2019年6月30日

(決算期変更の経過期間となった2020年2月期は、2019年4月1日～2020年2月29日までの11カ月間)

注：「サービスチーム力診断(STAR)」から「tenpoket チームアンケート」へとサービス名称を変更

連結P/Lサマリー(予想進捗率)

(単位：百万円)

	2021年2月期 第1四半期 (実績)	2021年2月期 連結会計年度 (予想)	予想 進捗率
売上収益	206	2,163	9.5%
営業利益	-202	101	—
税引前利益	-203	97	—
当期利益	-140	65	—
親会社の所有者に 帰属する当期利益	-140	67	—

- ✓ 通期業績予想に対する売上収益進捗率は9.5%、第1四半期の実績に第2四半期初受注残高(国内)を含めた通期業績予想に対する売上収益充足率は50.9%
- ✓ 2021年2月期通期業績予想の達成に向け、緊急事態宣言が解除された第2、第3四半期の受注回復が鍵

連結P/Lサマリー(国内における売上収益の内訳)

(単位：百万円)

	2021年2月期 第1四半期 (実績)	2020年2月期 第1四半期 (実績)	前年同期 差異	前年同期比
売上収益	199	647	△ 447	-69.1%
MSR事業の売上収益	193	638	△ 445	-69.7%
(内、MSR)	178	560	△ 382	-68.2%
(内、コンサル)	15	78	△ 63	-80.9%
(内、チームアンケート)	6	29	△ 23	-80.7%
その他の売上収益	7	9	△ 2	-27.0%
売上総利益	-32	225	△ 257	—
<売上総利益率>	-15.8%	34.8%	-50.6%	—
MSR調査数	2.0万回	6.0万回	-4.1万回	-67.7%
チームアンケート調査店舗数	0.1万店	1.1万店	-1.0万店	-94.2%

✓ MSR、コンサルともに大幅減

- 一時休業に伴う業績悪化、集まりや外出の自粛などを理由に、既存顧客においては、MSRやコンサルの延期または中止を希望されるケースが増加
- 受注活動においては、意思決定の延期や実施規模の縮小などを要請されるケースが増加

連結P/Lサマリー(段階利益内訳①)

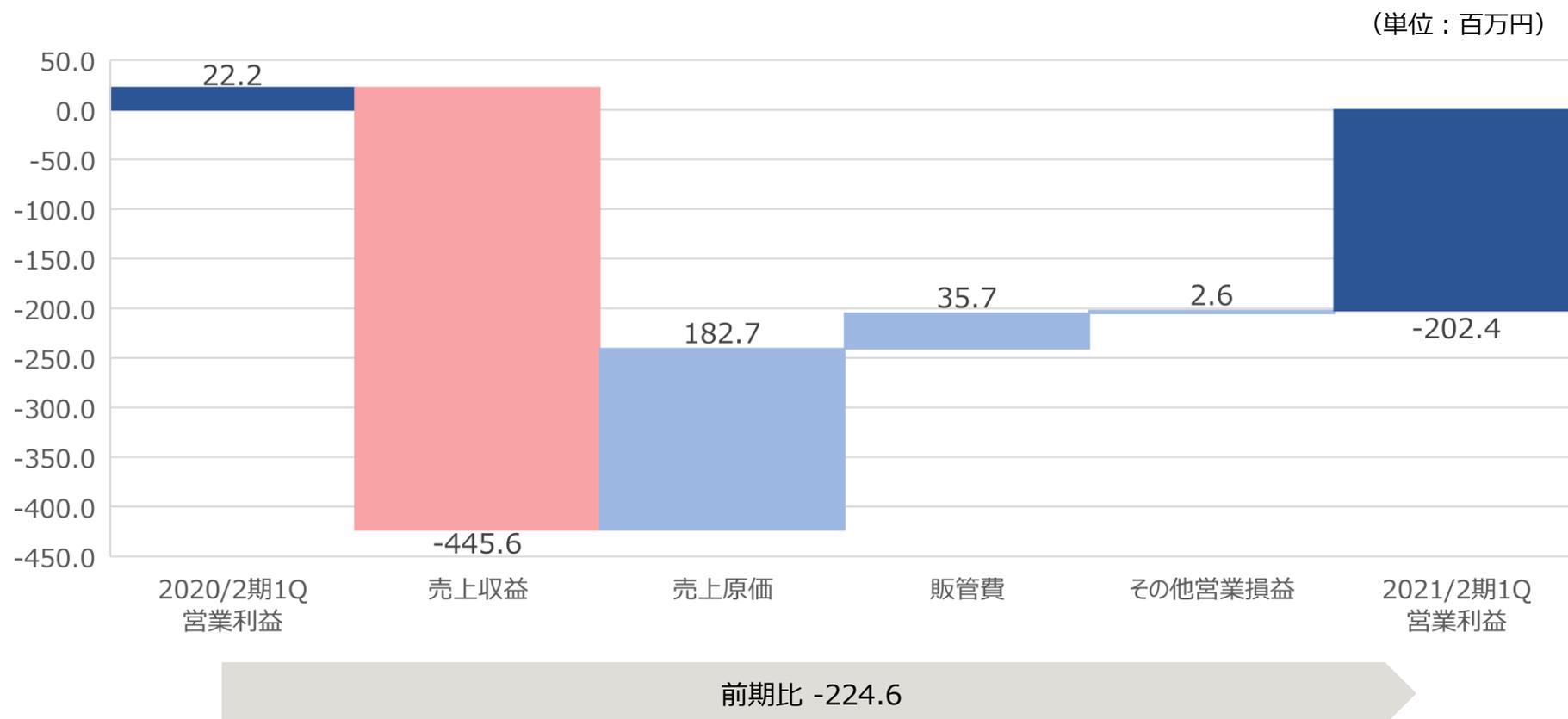
(単位：百万円)

	2021年2月期 第1四半期 (実績)	2020年2月期 第1四半期 (実績)	対売上収益	前年同期比
売上収益	206	652	100.0%	-68.4%
売上原価	239	421	115.7%	-43.4%
売上総利益	-32	231	-15.7%	—
販管費	171	207	83.0%	-17.3%
その他の収益	2	2	1.1%	+42.0%
その他の費用	1	3	0.6%	-61.0%
営業利益	-202	22	-98.1%	—
EBITDA	-192	31	-93.1%	—
金融収益	0	0	0.0%	—
金融費用	0	0	0.2%	+9.1%
税引前利益	-203	22	-98.3%	—
当期利益	-140	17	-68.1%	—
親会社の所有者に 帰属する当期利益	-140	19	-67.7%	—

✓ 販管費は前年同期比17.3%減

- 移動が制限されていたこともあり、旅費交通費等が大幅に減少

連結P/Lサマリー(段階利益内訳②)



資 産

(単位：百万円)

	2020年2月期 連結会計年度 (2020年2月29日)	2021年2月期 連結会計年度 (2020年5月31日)
現金及び現金同等物	532	505
営業債権及びその他の債権	764	301
棚卸資産	1	0
その他の流動資産	50	105
流動資産合計	1,347	912
有形固定資産	35	31
使用権資産	45	31
のれん	2,224	2,224
その他の無形資産	93	101
その他の金融資産	49	38
繰延税金資産	21	86
非流動資産合計	2,467	2,510
資産合計	3,814	3,422

負債及び資本

(単位：百万円)

	2020年2月期 連結会計年度 (2020年2月29日)	2021年2月期 連結会計年度 (2020年5月31日)
借入金	71	58
リース負債	39	29
営業債務及びその他の債務	519	417
未払法人所得税等	28	3
引当金	10	10
その他の流動負債	21	13
流動負債合計	688	530
借入金	0	0
リース負債	6	2
引当金	17	17
非流動負債合計	23	19
負債合計	710	548
資本金	609	609
資本剰余金	1,542	1,542
自己株式	0	-1
その他の資本の構成要素	-13	-20
利益剰余金	988	767
親会社の所有者に 帰属する持分合計	3,125	2,896
非支配持分	-22	-22
資本合計	3,103	2,874
負債及び資本合計	3,814	3,422

- ✓ 売上収益の減少と売掛金の回収により、営業債権及びその他の債権が減少
- ✓ 自己株式の取得資金50百万円を仮払したため、その他の流動資産が増加
- ✓ 調査数減少によりモニター謝礼原価が減少したため、営業債務及びその他の債務が減少

(単位：百万円)

	2021年2月期 第1四半期 (実績)	2020年2月期 第1四半期 (実績)	前年同期 差異	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	92	△ 22	114	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 13	△ 13	△ 0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 105	△ 410	305	—
現金及び現金同等物の 四半期末残高	505	370	135	+36.6%

- ✓ 営業活動によるキャッシュフローは、税引前利益が△203百万円となったものの、売掛金の回収や決算期変更の経過期間となった昨期が11か月決算となったことによる法人税等の支払額減少により、昨年度と比較して114百万円の収入増
- ✓ 投資活動によるキャッシュフローは、システム開発による支出13百万円等が発生、昨年度と比較して大きな支出増減はなし
- ✓ 財務活動によるキャッシュフローは、配当金の支払による支出82百万円等が発生
借入金が増加しておらず、自己株式の取得による支出が大きく減少したこともあり、昨年度と比較して305百万円の支出減

免責事項

- 本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的として、株式会社MS&Consulting（以下「当社」という。）が作成したものであり、いかなる有価証券の売買の勧誘を目的したものではありません。
- 本資料に含まれる当社以外に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しておりますが、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身の責任とご判断においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。